

▶日程：9/10(月)13(木)
(全6回) 10/4(木)11(木)18(木)25(木)
10:00 ~ 11:30

- ▶場所：藤久保公民館ホール
- ▶定員：45人 (申し込み多数の場合は抽選)
- ▶料金：無料
- ▶申込み：8/1(水)~20(月)の間に健康支援担当に窓口・FAX・メールで申し込み。
※FAX・メールの場合は、下記の必要事項を記入して申し込みください。
①筋力アップ講座申込み
②住所・電話番号 ③氏名
④生年月日
- ▶その他：運動に制限がある人、体力に不安のある人は、主治医と相談してご参加ください。

筋力アップ講座

足腰中心のトレーニング

運動不足などにより衰えがちな足腰の筋肉。健康運動指導士やスポーツトレーナーによる6回1コースの集中講座で筋力アップをめざそう！
初回と最終回では体力測定をして効果を確かめます。

食中毒に気をつけましょう

夏は気温や湿度が高く、細菌による食中毒が発生しやすいです。原因の多くは食肉を生や加熱不足で食べてしまうことです。食肉を食べる場合は以下の点に気を付けましょう。

— 注意点 —

- ①生食用でも注意！
子どもや高齢者、抵抗力の弱い人は特に。
- ②75℃以上で1分間以上加熱
内部が生のままの場合があります。
- ③10℃以下で低温保存
購入から調理までの間に細菌が繁殖します。
- ④生肉に触れた箸、野菜、まな板などに注意
使い分け、洗浄をしっかりと。
- ⑤こまめな手洗い洗浄
生肉に触れた後、トイレの後などはしっかり洗浄。

はじめて子育て講座「ほっとサークル」

～ラベンダーコース～

9月6日(木)・10日(月)の2日間コース

子育てへの不安や悩み。赤ちゃんに触れ合いながら他のママと一緒に子育てについて考えていきましょう。

日程	1日目	2日目
時間	9/6(木)	9/10(月)
場所	藤久保公民館和室	
内容	プレママと一緒に仲間づくり、子育てQ&A、地図で三芳町探検隊	ベビーマッサージ
持ち物	母子健康手帳、バスタオル	母子健康手帳、バスタオル、お子さんに必要なもの

▶申込方法…電話・FAX・メールで①お母さんの名前②住所③電話番号④お子さんの名前⑤お子さんの生年月日⑥第何子かを健康支援担当に伝えて申し込み。(メールの場合は件名を「子育て講座申し込み」としてください)

休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00 ~ 16:00 20:00 ~ 22:00	20:00 ~ 22:00	月・木曜が平日 18:00 ~ 翌朝 8:00 まで 月・木曜が祝日 8:00 ~ 翌朝 8:00 まで

※第二休日診療所は平成30年3月25日に閉鎖しました。

下記のイベント会場は全て中央図書館
申込みは中央図書館にて受付中(電話可)

夏のおはなし会 親子で楽しむ昔話&紙芝居

申込制・無料

8月19日(日) 10:30 ~ 11:10

▶対象 5歳~小学2年生 50人
▶協力 おはなしサークルかにかにこそそ



夏のこわーいおはなし会 怪談話・紙芝居

申込制・無料

8月19日(日) 14:00 ~ 15:00

▶対象 小学3年生~おとな 50人
▶協力 おはなしサークルかにかにこそそ



夏休みは図書館をしよう!

小中学生に読んでほしい「オススメ本コーナー」や「自由研究に役立つコーナー」を設置しています。夏休みは図書館へ!



注意 休館のお知らせ

図書館システム更新作業のため、下記の期間は全館休館します。

▶休館期間 9月3日(月)~9月12日(日)

※期間中はホームページも利用できません。新ホームページでは、検索機能などがバージョンアップされます。

図書館だより

毎月23日は、「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎ 258-6464
開館時間 / 10:00 ~ 19:00(土・日・祝 18:00 まで)
休館日 / 毎週月曜日、月末

竹間沢分館 ☎ 274-1722
開館時間 / 11:00 ~ 18:00
休館日 / 毎週月曜日、月末

配本所(中央公民館内) ☎ 258-0050
開館時間 / 9:00 ~ 21:00
休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

「なつやすみによもう!」別冊紹介中

児童書、対象小学5・6年生

『ぼくたち負け組クラブ』

アンドリュー・クレメンツ / 著
田中奈津子 / 訳
講談社 2017年11月発行
請求記号 933 ル

6年生のアレックは、授業中に本を読んで先生に怒られるほど大の読書好き。ある日、読書クラブを立ち上げることにしたが、付けた名前は「負け組クラブ」。いったいなぜ?本を通して成長する少年の姿を、丁寧に描く。

みよし歴史探訪 三芳地名考(竹間沢の地名②)

竹間沢には、江戸時代の慶安元年(1648)、延宝3年(1675)、天保15年(1845)に行われた検地の記録が残る。検地帳の表紙には、検地が行われた村名や実施日、担当役人の名が記され、内部には一筆ごとに縦横間数、田畑等級、反別面積、名請人納税義務者が記載されるとともに、当時は地番が無かったため、土地を特定するための小字名が記されている。これにより、江戸時代にどのような地名が存在したかを知ることができるのである。

慶安元年の検地帳は7冊現存し、九つの字名が記録されている。竹間沢は三芳で唯一水田があった村であり、水田は、現在の竹間沢東地区一帯に広がっていた。区画整理以前の字名は、柳瀬川の上流より「上通」「中通」「下通」であるが、慶安検地では「谷合」「井戸下」「堀向」「川田境」「中嶋」という字名が見られる。井戸といえは、現在では釣瓶やポンプで汲み上げる「掘抜き井戸」を指すが、古来「井戸」とは

湧水や川の水を汲み取るところを指し、現在でも「ぶしの里の湧水地点」付近は「古井戸」と呼ばれる。また、明治期の地誌からも「井戸下」と「谷合」とは「ぶしの里の南側に広がっていた上通にあたる」と確認された。

これに対し、畑地に当たる地名として、「井戸ノ上」「屋敷ノ上」「針ヶ谷境くぼ」「原地」「屋敷内」「屋敷根」とある。「井戸ノ上」とは古井戸の北側台地上の畑を指し、「針ヶ谷境くぼ」とは、現在も富士見市針ヶ谷との境にある窪地周辺、「原地」はその北側に広がる字北原付近と考えることができる。残念ながら、370年前の検地帳に記された地名の正確な位置比定は難しい。

→慶安元年竹間沢検地帳

